



ほけんだより



2024.7月 No.2
 社会福祉法人柘の木福祉会
 柘の木保育園
 看護師 飯野久美子

梅雨はまだ続っていますが、少しずつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせてくれます。梅雨の合間の晴れた日には、思いっきり外遊びを楽しむ子供たちの声が聞こえてきます。

先日には、プール開きが行われ、子供たちの大好きなプールが始まりました。体調管理に気を付けながら、七夕・プール・夏祭りなどの行事を楽しんでいきたいと思ひます。

※歯科健診結果のお知らせ※

- ・あか組 0人/11人中
- ・もも組 0人/11人中
- ・きいろ組 1人/12人中
- ・みどり組 5人/13人中
- ・あお組 5人/12人中

【虫歯の見つかった人数】

- ◎すぐに受診をお願いします。また、親子で定期的に歯科健診を受けてください。
- ◎お父さん、お母さんの仕上げ磨きは、12歳まで続けることが推奨されています。



★7月25日は、世界溺水防止デー★

- ・世界では、年間23万人の方が溺死されています。乳幼児では、浴槽での事故が多く、その他は、プール・川・海での事故が多いです。
- ・子供は、水深5cm程度で溺れてしまいます。
- ・子供は、暴れたりせず静かに溺れます。

- ◎大人が絶対に目を離さない
- ◎レジャーでは、ライフジャケットを着用する
- ◎後から現れる溺水症状に注意する

➡溺れた時は平気だったのに、後から息苦しい・顔色が悪い・咳が出る・・・実は肺に液体が溜まっていたり、気道に入った液体が刺激となり喉の痙攣を起こして上手く呼吸ができない等
 =溺れたら必ず受診をお願いします。



子供は、大人よりも熱中症になりやすい。こまめに水分・塩分を摂取して、活動は、休憩をしながら、熱中症予防をしましょう!!

※劇症型溶血性レンサ球菌感染症(STSS)の報告数が・・・過去最多になっています。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症(STSS)とは

- 急性咽頭炎などを起こす溶連菌による感染症が重症化したもの
 - 血液や筋肉などの組織に侵入してまれに発症する
- ※ 小児が多く罹患するA群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは区別される



症状

- 初期症状としては手足の痛み、腫れ、発熱、血圧低下など
- 血圧低下や、多臓器不全を引き起こし、発病後数十時間で命に関わる場合も



対処は? 手足の痛み、腫脹、発熱などの感染の兆候があれば速やかに医療機関を受診

感染経路

- 傷口や粘膜からの感染があるとされているが、感染経路は明らかになっていない



予防は? ・手洗いや咳エチケットなどの日常の感染予防策
 ・傷口を汚い手で触らないなど清潔に保つなど

こどもの気温は、大人の+7℃!?

